

Special Feature

女性ベーシスト特集【Basswoman】

嘗てジャズの世界でも女性ミュージシャンと言えば、大半はヴォーカリストかピアニストに限られていた。ましてや女性ベーシスト、特にアップライト・ベース / アコースティック・ベース / ウッド・ベース / コントラバス奏者ともなれば、1950年代から60年代にかけてブルース・シーンで活動していたベティ・デュプリー (Betty Dupree) という女性ベーシストが存在したが、楽器の大きさや重量、それを弾きこなすための体格や体力から考えても女性が弾くような姿は稀有だった。

恐らく女性が様々な楽器を手にするようになったのは、クラシックの世界が最初ではないだろうか。その流れでコントラバスを手にする女性も増えて来たのだろう。そして、女性ベーシストの中でもエレクトリック・ベース奏者が増えたのは、日本でいえば1980年代後半から90年代初頭にかけて絶大な人気を誇った女性ロック・バンド＝プリンセス・プリンセスの登場や、1989年にスタートし、後のバンド・ブームの火付け役となった伝説のオーディション番組『イカ天』こと『平成名物TV 三宅裕司のいかすバンド天国』の影響だろう…。時は流れて、今や世界中の音楽シーンで男も真っ青の凄腕女性ベーシストたちが台頭し、アコースティック～エレクトリックを問わず、ジャンルを超えて幅広く活躍している。

今回の巻頭特集では、様々な音楽シーンで活躍する11人の女性ベーシストを紹介したい。音楽に限らず、どの世界でも女性が当たり前のよう活躍している今、このBasswomanたちの存在を無視することは時代に反することになるだろう。

Tokie

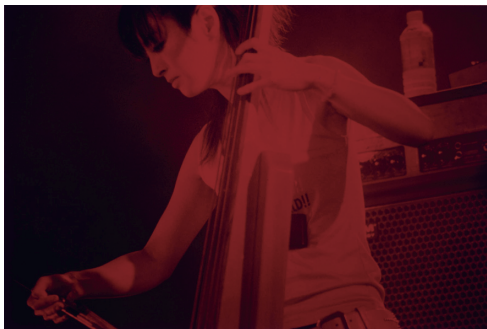


Photo by Mari Amita

Profile

東京都生まれ。中学時代にコントラバス、高校でEベースを手にする。1993年にNYに渡り、多国籍バンド＝サルファーを結成。帰国後の1997年にRIZEを結成し、2000年メジャー・デビュー (2001年脱退)。AJICOでの活動後、LOSALIOSに参加。06年、unkie結成。

エレキとアップライトを自在に弾きこなし、数々のアーティストのレコーディングやツアーに参加するなど、幅広い音楽性を武器に日本の音楽シーンを席巻中! 人気・実力共に現在の日本を代表する女性ベーシスト! 2006年からは青木裕 (c)、城戸紘志 (s) との3ピース・インスト・バンドunkieを中心に活動中。

★アルバムは2008年10月にリリースされたunkieの最新作 & 2nd アルバム!



too many secrets unkie

ADDICT / Zealot
ZADD-1002
¥2,500 (tax in)
Now On Sale!

<http://www.breast.co.jp/tokie>

Tal Wilkenfeld

タル・ウィルケンフェルド

Profile

1989年オーストラリア・シドニー生まれ。14歳の時にギターを始め、17歳の時にベース・ギターに転向後、若干20歳&ベース歴3年でデビュー作『トランスフォーメーション』をコーディング。その後、テック・コリアやジラ・ベックのツアー・メンバーに抜擢された。

慧星の如く突如音楽シーンに登場した若き天才女性ベーシスト。一番影響を受けたベーシストはジャコ・アンソニー・ジャクソンと語り、その驚愕のベース・プレイだけでなく、作曲・アレンジ、プロデュースもこなす。現在23歳とあどけない表情と裏腹に、超一流ミュージシャン達にも一目置かれる凄腕ぶりは必見&必聴の価値あり!

★アルバムは2006年、20歳&ベース歴3年で録音された衝撃のデビュー作!



トランスフォーメーション タル・ウィルケンフェルド

キング・レコード
KICJ-553
¥2,700 (tax in)
Now On Sale!

<http://www.talwilkenfeld.com>
The Walker's 4



Photo by John Abbott

Nicki Parrott

ニッキー・パロット

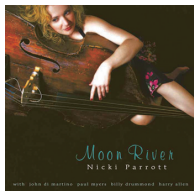


写真提供：ヴィーナスレコード株式会社

容姿・歌声共に艶やかで、アコースティック・ペースタンを弾きながら、マイク・スタンドでジャズを歌う美女として高い人気を誇る。レイチエ(Nico)のアルバム『愛は面影の中に』に参加したのを機に、2007年にヴィーナス・レコードよりアルバム・デビューを果たし、アルバムも大ヒットを記録した。弾いてよし!歌ってよし!の実力派だ。★アルバムは2007年6月にNYで録音された記念すべき1stアルバム!

ムーン・リバー ニッキー・パロット

ヴィーナス・レコード
VHCD-05011
¥3,000 (tax in)
Now On Sale!



<http://nickiparrott.com>

Profile

オーストラリア・ニューカッスル生まれ。4歳からピアノをはじめ、フルートもこなし、15歳の時にベースに転向。ジャズ・ベースはルーファス・リードから学んだ。ニューヨーク在住でレス・ポールのバンドでも活躍。最新作は『フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン』(2009年)。

Joelle Leandre

ジョエル・ランドレ

Profile
1961年フランス・プロヴァンス地方生まれ。即興演奏家&作曲家。パリの国立音楽院卒業後、現代音楽の巨匠ジョン・ケージに師事。初リーダー作は『Contrabassiste』(1991年)。2006年11月来日を果たして。最新作は『Live in Israel』(2009年)。



写真提供：Leo Records

フランス・パリに在住し、今やヨーロッパで大御所インプロヴァイザーとしての地位を確立したと言っても過言ではない存在感を誇る女性コントラバス奏者も素晴らしく、リーダー作の他、国際コントラバス協会会長IIリアル・フイリッブスやウィリアム・パークーとのデュオ作品など、多数の参加作品を誇る。★アルバムは2005年の『Le Mans Jazz Festival』での演奏を収めた2枚組。

At The Le Mans Jazz Festival Joelle Leandre

Leo Records
LR-458/459
(Import CD)
Now On Sale!

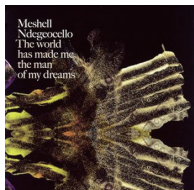


<http://www.efi.group.shef.ac.uk/mleandre.html>

ソウル、ジャズ、ファンク、ロック、ヒップ・ホップを融合したスタイルとグルーヴ感満点のベース・プレイを武器に、ジャンルを超えてマルチクリエイター振りを発揮する天才女性ベーシスト兼ヴォーカリスト。グラミー・ウイナーでもあり、ベースの他、ギター、キーボード、ドラムなど、も独学でマスターし、ハーワード大学の経歴を誇る。★アルバムは2007年リリースの自己プロデュースによるヴォーカル・アルバム。

夢の男 ミシェル・ンデゲオチェロ

ユニバーサル・ミュージック
UCCM-1117
¥2,500 (tax in)
Now On Sale!



<http://www.freemyheart.com>



Photo Mephisto (C) Mephisto

Profile

1969年ドイツ・ベルリン生まれ。本名メアリー・ジョンソン。父親はサクソ奏者。1993年マドンナ主宰のマヴェリックからアルバム『プランテーション・ララバイ』でデビュー。ンデゲオチェロはスワヒリ語で「鳥のように自由」という意味。最新作は『夢の男』(2007年)。

Meshell Ndegeocello

ミシェル・ンデゲオチェロ

Esperanza Spalding

エスぺランサ・スポルディング



写真提供：ユニバーサルミュージック株式会社

キュートな小顔にアコースティック・ベースを弾きながらヴォーカルを取るスタイルで人気急上昇の彼女は、史を隠そう若千20歳&史上最年少でバークリー音楽大学の講師に昇格した実力の持ち主。2006年にソロ・デビュー作『Umoja』を発表し、ニューヨーク進出と同時に一躍注目の的となった。昨年9月に初来日を果たした。★アルバムは2008年にリリースされた記念すべきメジャー・デビュー作！

エスぺランサ エスぺランサ・スポルディング

ユニバーサル・ミュージック
UCCT-1202
¥2,500 (tax in)
Now On Sale!



<http://www.esperanzaspalding.com>

Profile

1984年アメリカ・オレゴン州ポートランド生まれ。バークレー音楽学院で学位を取得後、若千20歳でバークレーで講師として勤務。自慢のアフロとキュートなルックスでも注目を集め、3ヶ国語も操る。2008年アルバム『エスぺランサ』でメジャー・デビューを果たす。

Gail Ann Dorsey

ゲイル・ア・ドローシー

Profile

1962年アメリカ・ウエスト・フイルデルファイア生まれ。9歳からギター、14歳からベースを始める。200歳になる頃までは映画の脚本家を目指し勉強していたが、後に音楽の道を選ぶ。デヴィッド・ボウイのバンドで注目を集める。最新作は『Used To Be...』(2004年)。

(Management contact)

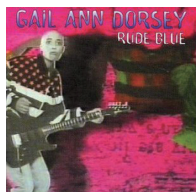
Peter Casperson, Invasion Goup
Email: peter@invasiongoup.com



Photo : United For Opportunity

Rude Blue Gail Ann Dorsey

Lemon Recordings
CDLEM-14
(Import CD)
Now On Sale!



<http://www.gailann Dorsey.com>

デヴィッド・ボウイのセッション・ミュージシャンとして、ボウイの作品『アースリング』『リアリティ』への参加や世界ツアーに同行し名を馳せたスキャン・ヘッドが魅力の女性ベーシスト兼ヴォーカリスト。ソロ活動の他、ブライアン・フェリー、ボビー・ジョージ、インディゴ・ガールズ等の作品に名を連ねるなど、ジャンルを超えて活躍中！★アルバムは1992年8月にリリースされた2枚目のリーダー・アルバム！

Rhonda Smith

ロンダ・スミス



写真提供：株式会社ワードレコーズ

RS2 ロンダ・スミス

ワードレコーズ
GQCD-10050
¥2,540 (tax in)
Now On Sale!



<http://www.rhondasmith.com>
The Walker's 6

Profile

カナダ・モントリオール出身。プリンスのバンドをはじめ、シーラEとのバンドC.O.E.D.やキャンディ・ダルフアーのツアー・メンバーの他、チャカ・カーン等大物アーティストのアルバムに参加するなど1stコール・ベーシストとして活躍中。最新作は『RS2』(2006年)。

元タプリンスのバック・バンド・ニッションのパワーストとして活躍していたことで名を馳せただけあつて、かなりセクシー＆ワイルドな雰囲気醸し出すが、2006年の来日時にはベース・クリニックを開くなど、その実力は折り紙つき！2000年にソロ・デビュー・アルバム『インテリボツ』をリリース。★アルバムは2006年12月にリリースされ、プリンスも参加した2ndアルバム。

Iris Ornig

アイリス・オーニグ

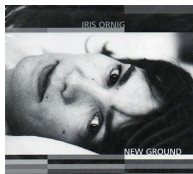
Profile
ド・レン生まれ。St. Gallen Switzerland のシヤズ・ボップで、Guthrie School of Music & Drama で音楽の技術面を学び、2003年ニューヨークに進出。アレンジャー、作曲家、バンド・リーダーとしてニューヨークのクラブを中心に、全米で演奏活動を繰り広げている。



Photo by Pat Kepic

New Ground Iris Ornig

New Ground Music
(Self-released)
(Import CD)
Now On Sale!



★アルバムは今年リリースされたばかりで岡崎好朗等も参加したデビュー作品!

<http://www.irisornig.com>

Kamara Thomas

カマラ・トーマス



写真提供：有限会社ヴィレッジアゲインアソシエーション

Profile

アール・グレイハウンドは2002年カマラ・トーマス (b, vo) がマット・ホワイト (vo, g) を誘い、デュオで活動を開始。その後、ビッグ・リック・シェリダン (ds) が加入し現在のトリオ編成となる。2006年 1st フル・アルバム『ソフト・ターゲッツ』をリリース。今大注目のバンド!

ソフト・ターゲッツ アール・グレイハウンド

ヴィレッジ・アゲイン
VAAA-0002
¥1,890 (tax in)
Now On Sale!



「レッド・ツェッペリンの再来」と謳われ、ニューヨークを拠点に活動する話題の3ピースのロック・バンド。アール・グレイハウンド。ベースとヴォーカルを担当するアフロ・ヘアのカマラ・トーマスはバンドの顔であり、秘密兵器でもある。ベースを弾きながら放つソウルフルなヴォーカルといい、その佇まいがセクシー且つカッコいい!

★アルバムは2005年録音のアール・グレイハウンドの1stフル・アルバム!

<http://www.earlgreyhound.com>

Jennifer Leitham

ジェニファー・レイサム

Profile
アメリカ・フィラデルフィア生まれ。ウディ・ハーマン、メル・トーマス、ドク・セバリンセン、ジョージ・シアリング等ジャズの巨人たちとの共演の他、7枚の自身のリーダー作を含め、これまで100以上のコーディンクに参加。最新作は『Left Coast Story』(2008年)。



写真提供：Jennifer Leitham

The Real Me Jennifer Leitham

Sinistral Records
SRCD-0020
(Import CD)
Now On Sale!



ジャズの名プロデューサー&評論家レオナルド・フェザーから「卓越した技巧を持つ左利きのアツブライト・ベース奏者」と称された類稀な左利きのウッドベース・プレイヤー。元タジヨン・レイサムとして活動していたが、性転換手術を行って以降ジェニファー・レイサムとして活動。2007年に山中千尋トリオの一員として来日。

★アルバムは2006年リリースの6枚目のリーダー作で、ヴォーカルも披露!

<http://www.jenniferleitham.com>